

政策シート (政策名) 戦略拠点の連携強化

(予算費目名) 東京事務所費

(総合計画体系)

「分野」 地方自治・都市経営

30年後の姿 協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。

10年後の目標

- ・ 協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。
- ・ 公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

◆基本政策 市民と共に未来をつかむ都市経営

◇政策の概要

- ・首都圏におけるネットワークの拡大及び情報取得体制の強化
- ・首都圏におけるシティプロモーション活動の活性化

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29
予算	33,941	33,921	32,322
決算	29,401	29,656	
人件費(A)	44,800	44,800	44,800
報酬(B)			
年間経費(予算又は決算+A+B)	74,201	74,456	77,122

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29
中央省庁等情報取得件数	件	1100	目標	950	970	980
			実績	980	976	
			目標			
			実績			

◇平成28年度の政策評価(政策の概要)

- ・首都圏におけるネットワークの拡大及び情報取得体制の強化
- ・首都圏におけるシティプロモーション活動の活性化

◇平成28年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 進んでいる

- ・政策指標「中央省庁等からの情報取得件数」は、976件となり多くの情報を本庁に提供することができた。今後も、市政運営に寄与する情報を逸早く収集し、関係各部署に発信していく。
- ・第12回浜松やらまいか交流会は、過去最高の498人の参加となり、浜松市の魅力や情報をより幅広く首都圏の方に向けて発信することができた。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	首都圏情報収集発信事業			○		26,090	4,250	3.0			0.3
2	東京事務所運営経費			○		51,032	28,072	3.0			0.7
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						77,122	32,322	6.0			1.0

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 首都圏情報収集発信事業

◇事業目的・事業対象

首都圏における情報最前線基地として浜松市の魅力発信に寄与する。

◇事業の概要

○浜松サポーターズクラブ会員を浜松の応援団として位置づけ、その拡充を図るとともに、会員に対し市政情報を提供するため、メールマガジンを配信する。

○本市の情報発信・収集機能の強化を目的に、本市ゆかりの方々の参加を得て浜松やらまいか交流会を開催し、市政の主要施策や観光・物産・イベント等のPRを行う。

○シティプロモーション活動の一環として、イベントへの参加などを通じた市のPR活動と観光系出版社やマスコミ等を通じた浜松市情報の発信を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H17	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29
事業費(千円)	予算	3,969	4,019	4,250
	決算	3,698	3,784	
	国・県支出			
	市債			
	その他	704	696	720
	一般財源	2,994	3,088	3,530
	一般会計繰入金			
人件費(報酬等) (千円)				
人件費 (千円)		21,840	21,840	21,840
人工	正規	3.0	3.0	3.0
	再任用(h31)			
	再任用(h26)			
	非常勤	0.3	0.3	0.3

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
首都圏におけるサポーターズクラブ会員数						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	1000	1,250	1,300			1,650
実績値	1,220	1,265				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

- 浜松サポーターズクラブ会員を浜松の応援団として位置づけ、その拡充を図るとともに、会員に対し市政情報を提供するため、メールマガジンを配信する。
- 本市の情報発信機能の強化を目的に、本市ゆかりの方々の参加を得て浜松やらまいか交流会を開催し、市政の主要施策や観光・物産・イベント等のPRを行う。
- シティプロモーション活動の一環として、イベント参加などを通じた浜松市のPR活動、観光系出版社・マスコミ等を通じた浜松市の情報発信を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

進んでいる

事業の指標「首都圏におけるサポーターズクラブ会員数」は1,265人となり目標値を上回ることができた。また、浜松やらまいか交流会は、過去最高の498人の参加となり、浜松市の魅力や情報を発信することができた。その他、首都圏でのイベント参加や観光系出版社・マスコミへの情報提供等を通じて、浜松市の魅力や情報を多く発信することができた。

・事業の見直し

実施結果

大項目 改善 小項目 直接実施 / - 事業費 現状 人工 現状

浜松やらまいか交流会は、過去最高の498人の参加となった。PR内容を工夫して浜松市の魅力や情報を発信することができた。今後は28年度の実績を踏まえ、同交流会の充実に努めていく。また、首都圏における新規のサポーターズクラブ会員数は積極的な勧誘活動により年々増加している。こうした取り組みを継続し会員を増やしていく。

今後の方向性

大項目 改善 小項目 直接実施 / - 事業費 現状 人工 現状

首都圏でのイベント情報ややらまいか交流会など、様々な機会を通じて浜松市の魅力や情報を発信していくとともに、サポーターズクラブ会員の増加に努めていきたい。今年、NHK大河ドラマ「おんな城主直虎」の放送に伴い、これまで以上に浜松への関心が高まっている。この機会に本庁と連携したシティプロモーション活動や東京事務所主体事業に力を入れていきたい。

事業シート (事業名) 東京事務所運営経費

◇事業目的・事業対象

中央省庁ほか各種関係機関との連絡調整を通じ、国及び関係機関の動向を的確に把握することで、本市の市政運営に寄与する情報の収集・発信を行うとともに、国への要望活動をサポートする。

◇事業の概要

○中央省庁等との連絡調整

- ・中央省庁、国会、指定都市市長会等関係機関からの情報収集・発信活動を行う。
- ・国の予算に対する市単独要望、期成同盟会等の要望活動を支援する。
- ・中央省庁等の浜松市関係者との人的ネットワーク拡大に取り組む。

○地元選出国會議員との連絡調整

- ・市政に関する情報の提供及び収集活動に取り組む。

○指定都市市長会事務局等との連携

- ・指定都市市長会の各種要請活動への協力連携及びその他協議会活動に参加する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H17	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29
事業費(千円)	予算	29,972	29,902	28,072
	決算	25,703	25,872	
	国・県支出			
	市債			
	その他	1,055	1,092	1,130
	一般財源	24,648	24,780	26,942
	一般会計繰入金			
人件費(報酬等) (千円)				
人件費 (千円)		22,960	22,960	22,960
人工	正規	3.0	3.0	3.0
	再任用(h31)			
	再任用(h26)			
	非常勤	0.7	0.7	0.7

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
中央省庁等情報取得件数						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	950	970	980			1100
実績値	980	976				

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

○中央省庁等との連絡調整

- ・中央省庁、国会、指定都市市長会等関係機関からの情報収集・発信活動を行う。
- ・国の予算に対する市単独要望、期成同盟会等の要望活動を支援する。
- ・中央省庁の浜松市関係者との人的ネットワーク拡大に取り組む。

○地元選出国會議員との連絡調整

- ・市政に関する情報の提供及び収集活動に取り組む。

○指定都市市長会事務局等との連携

- ・指定都市市長会の各種要請活動への協力連携及びその他協議会活動に参加する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・中央省庁、国会等を通じた情報収集・発信活動については、国会議員や指定都市東京事務所等のネットワークを通じて多くの情報入手に努め、976件の情報を本庁に提供した。今後も、首都圏に駐在する強みを活かして、浜松市の発展のため本庁各課に迅速な情報提供をしていく。
- ・国への要望活動については、関係省庁の政務三役(大臣・副大臣・政務官)、幹部職員、県内選出国會議員などに積極的な働きかけを行った。
- ・指定都市市長会との連携については、指定都市が抱える課題解決のための要請活動や各種事前協議会の意見交換などに参加し、その役割を担うことができた。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

情報集積地の首都圏において、国会等で審議されている情報や政策形成過程の情報など生の情報を正確かつ迅速に提供するには、東京事務所の機能維持は必要不可欠であり、引き続き効果的な情報収集に努める。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

有益な情報を収集するため、多方面にわたる人的ネットワークの拡充を図っていくとともに、得られた情報を正しく分析し、必要とする関係先に素早く情報提供していく。

また、国への要望活動のサポート、追加の情報収集相談など首都圏にある強みを活かしていく。